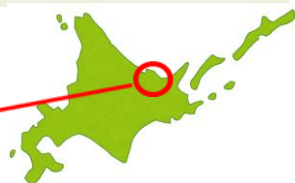


# 産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(28年度:計画作成主体:斜里町農業再生協議会)(北海道)

## 取組の概要

対象品目 : 野菜(玉ねぎ)(産地面積71.66ha)  
 主な取組主体 : 斜里町農業協同組合 農業者24名  
 成果目標 : 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上  
 基準(H27年度) 作付面積65.74ha  
 出荷数量4,972t 契約割合10.7%  
 目標(R1年度) 作付面積71.66ha  
 出荷数量4,492t 契約割合56.4%  
 導入施設等 : 生産支援事業(機械リース  
 たまねぎ選別機1式)

北海道  
斜里郡  
斜里町全域



## ポイント

### 【産地の課題及び取組方向】

斜里町の玉ねぎについては、一戸当たりの作付面積の拡大に伴い徐々に作付面積を増加させているが、積算温度が低い斜里町は、他の地域に比べ玉ねぎの生育期間が遅く他の作物と収穫時期が競合するため、玉ねぎの生産に踏み切れない農業者が多く存在する状況である。

玉ねぎ選別機を導入し、実需者が求める多様なニーズに対応する出荷体系と出荷期間を確保して、契約割合の10%以上の増加かつ50%以上を実現する。



### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ①玉ねぎ選別機1式のリース導入
- ②QRコードを活用した、出荷物のデータ管理(トレサビシステム)を整備

## 取組成果

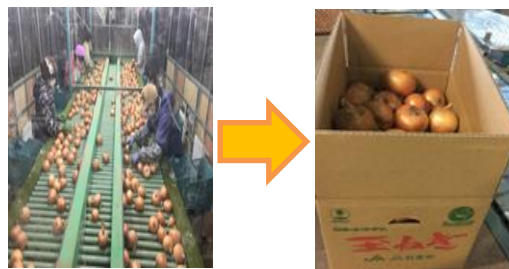
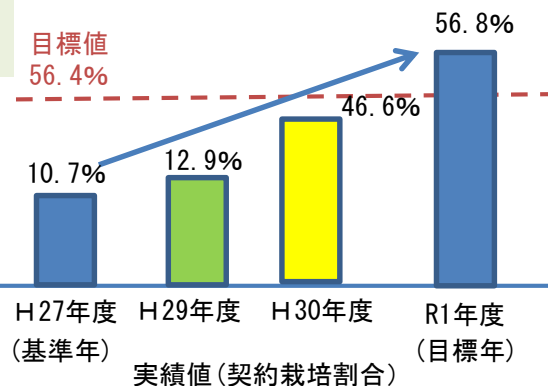
### 【事業実施による直接効果】

- ①共同選果によるコスト節減効果
- ②契約出荷割合が増加し、産地としての強化を実現
- ③トレサビシステムによりユーザー等からの情報開示に即座に対応し、ユーザー等へのPRと信頼性が向上

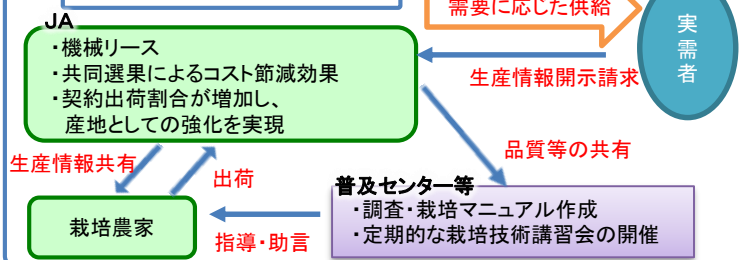
### 【事業実施による間接効果】

- ①安心安全な産地形成
- ②安定出荷の確立

**契約栽培割合  
46.1%の増加  
(達成率100.9%)**



## 産地体制



## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

- 栽培マニュアルに基づく安定生産に向けた栽培管理の励行
- 斜里町農業研究センター(営農部)と連携した実証圃や試験データを活用した玉ねぎの安定生産に向けた栽培管理の励行
- 斜里町玉ねぎ部会と連携し、契約栽培増加に向けた取組の推進及び検証の実施